

過去と現在では必要となる活力の“質”が違う？ 現代的な組織活力を創り出す視点

◇◆◇ ある会社の創業者と後継者の激論の結末 ◇◆◇

◆本レポートの内容◆

- | | | |
|----------------------------|-------|-----|
| 【1】 産業界を描いたドラマから経営者親子が大論争 | | 1 頁 |
| 【2】 “活力” だけで乗り切った創業期後に続く逆風 | | 2 頁 |
| 【3】 不況下で不可欠なのは“創業期”の活力だが… | | 3 頁 |
| 【4】 過去と現在では必要となる活力の“質”が違う！ | | 4 頁 |
| 【5】 風土変革よりも適切な“指示”で組織を動かす？ | | 5 頁 |

油断をしていると、いつの間にか“仕事（顧客）”が減る昨今では、積極的な姿勢が欠かせません。しかし、単に従業員の姿勢を刺激するだけでは、複雑な昨今、皆がバラバラに動いて、かえって混乱することもあるのです。

以前のように、ただ従業員を刺激すれば良いとも言えない状況があるとしたら、今“何”を考えるべきなのでしょうか。

**山下社会保険労務士事務所
株式会社ビッグバン**

TEL : 087-868-9481

TEL : 087-840-0370

〒761-0301 香川県高松市林町 2217 番地 15
香川産業頭脳化センタービル 402 号

FAX : 087-840-0321

Mail : yamashita-m@bigbang-gr.com

URL : <http://www.bigbang-gr.com>



「経営あれこれ“元気”通信」Vol.107

本レポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！